

三浦半島地域連合・労福協の協力で 集まったフードドライブ食品(お米・副食など)を フードバンクかながわに寄贈しました。

3月10日(木)11時にフードバンクかながわを
労福協中澤会長と地域連合酒井議長代行・篠原事
務局長で訪れて、昨年10月からスタートした『お
米一合運動』強化期間に集まりました、食料寄贈の
第2弾を寄贈しました。

昨年末の第1弾では多くの食糧が集まりました
が、年明け以降は新型コロナウイルス感染の第6
波の影響で、集まる機会が激減してしまいました。

新型コロナウイルス禍でも取り組んで頂いた組
織から副食：46点・9.7キロ、お米：18点・140.6
キロ、合計で64点・150.3キロを届けることが出
来ました。



寄贈後はフードバンクかながわを見学及び意
見交換を行い、以前需要が多く厳しい状況であ
ることや、写真の様に毎日ボランティアが来て
仕訳はしているものの、工数不足なことなどの
話を聞きました。

お米の仕分けは新しい機械が導入され以前よ
り、はるかに効率があがっていました。

三浦半島地域連合・労福協としては4月開催
予定のメーデーを通じて、フードドライブ活動
に加えて、タオル一本運動を展開していきます。
ご協力をよろしくお願いいたします。